

Dシリーズ PoEカメラ共通 クイックスタートガイド



本マニュアルは、DシリーズPoEカメラの接続方法、設定について解説するマニュアルです。該当機は、以下の4機種です。

PBF-D50M

PDF-D50M

PBF-D80M

PDF-D80M

本ガイドの内容は、予告なく変更されることがあります。

製品を使用する前に本クイックスタートガイドを注意深く読み、保管してください。

製品の詳細につきましては、以下のサイトからCシリーズPoEカメラ共通マニュアルをダウンロードしてご覧ください。



https://glanshield.com/poe_cameras/

免責事項

- 本製品は盗難・犯罪を防止する器具ではありません。
- 本製品の使用、または使用不能による損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 地震、雷、風水雪害などの自然災害、当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の条件での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、アプリやソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤作動や操作不能などから生じる損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用中、万一何らかの不具合により、録画・録音されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様ご自身または第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となり、または記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシーの侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の設置（取付け・取外しなど）により生じた建物への損傷やその他の損害について、当社は一切の責任を負いません。



個人情報の保護について

本製品のシステムを使用して撮影、記録された人物・その他の映像で、個人を特定できるものは「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って映像情報を適正にお取扱いください。

安全上のご注意

本製品を正しくお使いいただくために必ずお読みください。本製品をご使用になる人や他の人への危害や損害を未然に防ぐために守っていただきたい事項を記載してあります。












表示の説明 次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に生じる危機や損害の程度を説明しています。

 警告	この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡や重傷に結びつく可能性が考えられる内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。













絵表示の説明 次の表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。	 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしてはいけないことを示します。
 分解禁止	分解してはいけないことを示します。	 強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。
 ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。		

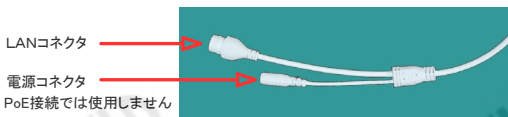
警告

- | | |
|--|--|
|  禁止 本製品を加熱しないでください。また、高温になる場所で設置、使用、保管しないでください。 |  禁止 ほごりの多い場所での使用、保管をしないでください。 |
|  禁止 本製品を狭い場所や、風通しの悪い場所で使用しないでください。 |  禁止 本製品を投げたり、落としたりして、強い衝撃を与えないでください。 |
|  禁止 破裂、発火、発熱、火災の原因となります。 |  禁止 故障、感電、破裂、発火、発熱、火災の原因となります。 |
|  分解禁止 HDD 追加または交換以外の分解・改造をしない。火災・感電・故障の恐れがあります。 |  禁止 通気口をふさがしないでください。 |
|  水濡れ禁止 水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用は絶対にしないでください。 |  強制 日本国内のみ使用可能です。海外での使用はできません。違う電圧で使用すると発煙、火災の原因となります。 |
|  ぬれ手禁止 本製品は非防水です。故障、感電、発熱、火災の原因となります。万一液体がかかってしまったら、ただちに電源をオフにしてください。 | |

注意

- | | |
|---|--|
|  禁止 乳幼児やペットが触れる場所には置かないでください。 |  禁止 本製品を強い磁界が発生する場所に設置しないでください。 |
|  禁止 けが、製品の故障の原因となります。 |  禁止 故障の原因となります。 |
|  禁止 本製品を不安定な場所や振動が発生する場所に設置しないでください。 |  強制 本製品を清掃するときは、あらかじめコンセントを抜いてください。液体・エアゾール洗剤は使わないでください。 |
|  禁止 落下してけがや故障の原因となります。 |  強制 汚れたら乾いた布でふきとってください。 |
|  禁止 腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。 |  強制 本製品に触れる前にドアノブやアルミサッシに手を触れて、静電気を取り除くようにしてください。 |
|  禁止 故障の原因となります。 |  強制 体などからの静電気は、本製品を破損させる原因となります。 |
| 禁止 直射日光の当たる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所で使用および保管しないでください。 | 強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 |
| 禁止 故障や変形の原因となります。 | 強制 わからない時は自治体に問い合わせをして、正しい方法で廃棄してください。 |

1. 製品外観の説明

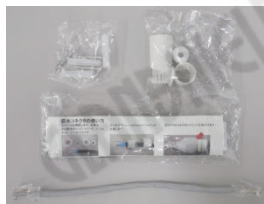


約20cmのLANケーブルが付属していますのでカメラの動作テストに使用してください。

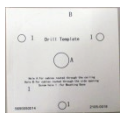
2. 付属品

付属品は、以下の通りです。

- ① ネジ、アンカー 各3本
- ② 防水コネクタ
- ③ 自己融着テープ 約40cm（説明書）
- ④ テスト用LANケーブル（カメラの動作テストに使用してください。）
- ⑤ 穴位置決めステッカー



① ② ③ ④



⑤ (バレットカメラ用)



⑤ (ドームカメラ用)

3. PoEカメラの接続

本カメラと弊社製PoE対応NVRのPoE LANポートに接続する場合は、非常に簡単です。NVRにカメラを接続するとプラグ&プレイ機能により自動的にカメラが登録されるため特にセットアップ作業をする必要はありません。PoE対応カメラはLANケーブルから電源が供給されるので、電源ケーブルの配線を省略できます。カメラの設置場所は、電源配線の制限を受けません。

3.1. 弊社製PoE対応NVRとの接続



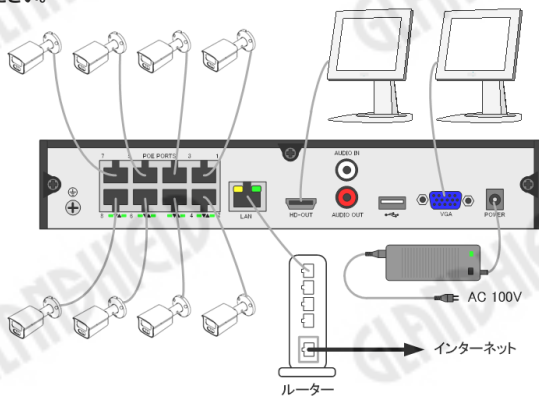
ご注意：取付工事の前に、必ずテスト接続をして映像を確認してください。

次の図のようにPoE LANポートにIPカメラ、VGAまたはHD-OUT（HDMI）にディスプレイモニターを接続してACアダプターのDCケーブルを電源コネクタに差ししてください。インターネットに接続する場合は、LANポートをルーターに接続してください。

【注意】

- ・接続には、Cat.5eまたはCat.6の良質な単線ケーブルを使用してください。また、ケーブルの長さが足りない場合に延長コネクタで延長しないでください。通信障害が発生することがあります。必ず1本のLANケーブルで接続してください。

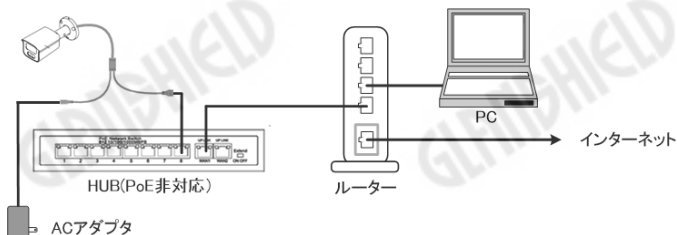
接続後、全ての映像が表示されるまでには、2～3分かかりますので、その間にコネクタの抜き差しは避けてください。



※インストール時の注意：付属のIPカメラは、PoE LANポートを介したネットワーク接続により電源供給を受けてNVRにアクセスします。カメラへの電源配線は不要です。

3.2. PoEを使用しない場合の接続

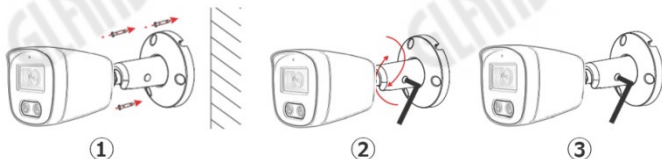
次の図のようにPoE非対応のHUBなどにカメラを接続する場合は、カメラに給電が必要になります。12V 1A以上でプラグの外径 ϕ 5.5mm、内径2.1mmのACアダプター（センター+）のACアダプターを電源コネクタに接続してください。



4. カメラの設置

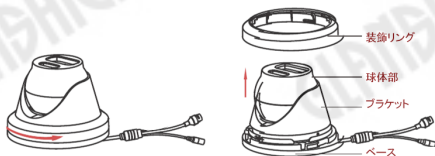
4.1. バレット型 (PBF-D50M、PBF-D80M)

- ① 付属のネジでブラケットを壁または天井に固定します。
- ② 付属の六角レンチでジョイント部を緩めて縦方向と軸方向を調整します。
- ③ 六角レンチでネジを締めてカメラを固定します。



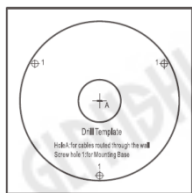
4.2. ドーム型 (PDF-D50M、PDF-D80M)

- ① 装飾リングを回して取り外します。

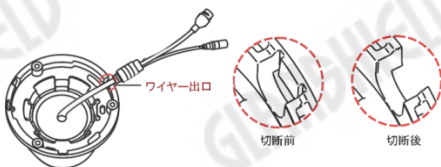


①

- ② 付属のステッカーを壁や天井に貼って穴あけ位置を決定します。
- ③ カメラの設置面にワイヤーを這わせる場合は、ベース部分にあるワイヤー出口の切り欠きをプライヤーなどで切断してワイヤーを出します。

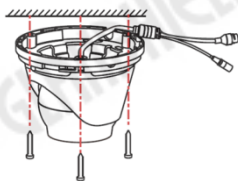


②

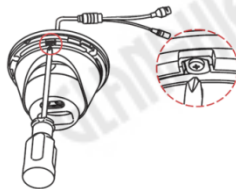


③

- ④ 付属のネジを使用して壁または、天井などにカメラを固定します。
- ⑤ ネジを緩めて球体部を適切な向きに合わせてネジを締めます。

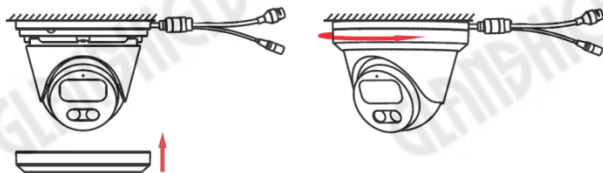


④



⑤

- ⑥ 装飾リングを被せ、回転させて固定します。これで設置完了です。



⑥

5. 屋外にカメラを設置する場合の防水対策

※屋外にカメラを設置する場合には、必ず屋外用LANケーブルを使用するか、LANケーブルに防水対策を施してください。

防水コネクタの取付けは、以下の手順で行ってください。



写真のようにイーサネットケーブルを防水キャップ、シール、シールナットを通してからRJ45コネクタを取り付けます。



①カメラ側のコネクタにOリング取付け



②RJ-45コネクタを差して防水キャップを取付けます。



③防水キャップにシールを入れます



④シールナットをしっかりと締めます

降雨の際にコネクタ部に直接、雨水がかかるような設置場所の場合は、さらに付属の自己融着テープを巻いてください。

自己融着テープを巻く際には長さが2～3倍になるように伸ばしながら巻き付けます。テープ幅の半分位が重なるように巻いていきます。写真のようにケーブル部分から巻き始めて反対側のケーブルまで巻き付けます。更にビニールテープで巻くと防水性が高まります。

